

令和3年度 ミュージアム・エデュケーション研修～多様な学び手とのかかわりを考える～ 日程表案（全リアル版）

主催：文化庁、 共催：公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館、葛飾区郷土と天文の博物館

前半： 9月15日（水）・16日（木）・17日（金） ／会場：東京都美術館 アート・スタディールーム ほか

後半： 2月7（月）・8日（火） ／会場：葛飾区郷土と天文の博物館 講堂 ほか

全体コーディネーター：企画運営会議委員・三重県総合博物館特別顧問 布谷知夫

（前半）		※9:05集合 一斉入館→入館時検温		※9:05集合 一斉入館→入館時検温	
	2021/9/15（水）	2021/9/16（木）	2021/9/17（金）		2021/9/17（金）
9:30	受付 検温	⑦講義・事例紹介・ディスカッション 学校のよりよい利用にむけて 講義Ⅰ「学校と博物館 そのよりよい利用にむけて」 9:30～10:10(40分)（講師：企画運営会議委員 美濃加茂市民ミュージアム館長 可児光生） 講義Ⅱ「学校教育現場の視点から」 10:10～10:50(40分) （講師：日本教育公務員弘済会埼玉支部参事 平岡 健） 事例紹介【博物館の現場から】 10:50～11:30(40分) （講師：上野動物園 小泉祐里） ディスカッション 11:30～12:00(30分) （質疑応答：可児・平岡・小泉） （進行：企画運営会議委員・新潟県立歴史博物館 山本哲也）	9:30 ⑨グループワーク 教育プログラム開発・発表 （進行：企画運営会議委員・ 千葉県立中央博物館 林 浩二、 企画運営会議委員・ ハンズ・オン プランニング 染川香澄） 12:00終了		
9:50	開催挨拶・注意事項				
10:00	①オリエンテーション・講義 博物館で起こる学びとは （講師：企画運営会議委員・ 三重県総合博物館 布谷知夫）				
10:45	②講義 人はどのように学ぶのか ー発達心理学の視点からー （講師：白百合女子大学教授 鈴木 忠）				
11:45	ディスカッション(35分)（質疑応答：同上） （進行：企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香）	12:00終了			
12:20	12:20終了				
	昼食	昼食			昼食
13:30	③グループディスカッション 博物館教育の振り返り テーマ： 1、自らが問い続けたいことは？ 2、より深めて考えたいことは？ （ファシリテーター： 企画運営会議委員・ ベルナール・ビュフェ美術館 井島真知 企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香）	⑧利用者が能動的に学ぶプログラム体験 Ⅰ、大人の学習教室「具体新書」： 間違いを楽しむ学びの境地 ※プログラムの意図の講義を含む （講師：高田短期大学特任教授・図書館長 大野照文） 15:10 ----- 15:25	13:10 ⑩グループワーク ディスカッション 開発プログラムの評価・検証・改良等 （進行：同上）		
15:15					
15:25	④講義 社会教育・生涯学習・博物館・博物館教育 （講師：青山学院大学准教授 大木真徳）	Ⅱ、「みる・かんがえる・はなす・きく」プログラム ※プログラムの意図の講義を含む （講師：京都芸術大学准教授 伊達隆洋）	16:00-16:10 振り返りシート記入 16:10-16:20 中間課題説明		
16:20	⑤講義・ディスカッション 利用者の博物館体験について知る （講師：企画運営会議委員・ ハンズ・オン プランニング 染川香澄）		まとめ 16:30 終了		
16:20					
17:05		17:25			
17:15	⑥講義 社会課題に呼応する博物館活動 ー社会的包摂の視点とウェルビーイング （講師：企画運営会議委員・東京都美術館 稲庭彩和子）	17:25 ディスカッション （質疑応答：京都芸術大学准教授 伊達隆洋 高田短期大学特任教授・図書館長 大野照文） （進行：企画運営会議委員・ ハンズ・オン プランニング 染川香澄） 終了18:00			
18:10					

中間課題

テーマ：「自館の既存の教育プログラムや利用者の『学び』につながるツールの振り返り」（仮）

（後半）		※9:10受付開始 検温
	2022/2/7（月）	2022/2/8（火）
9:20	受付 検温	9:30 ⑭事例紹介 研修受講後の取組と展示室における学び
9:45	オリエンテーション 事務局挨拶・全体コーディネーター挨拶（後半のねらいの説明）・ 諸注意事項	展示室における豊かな学びをめざして （講師：企画運営会議委員・ 徳島県立近代美術館 亀井幸子） 10:25
10:00	前半日程の振り返り（進行：企画運営会議委員・ 千葉県立中央博物館 林 浩二）	
10:15	⑪課題発表 中間課題成果発表 ガイダンス 25分（10:15～10:40） ※課題集に目を通す時間 15分を含む ↓ グループ討議 75分+α（10:40～12:00） 原則各人15分 ↓ まとめ （進行：企画運営会議委員・ 神奈川大学 植田育男）	10:30 ⑮展示室における学び（3） 10:30-11:10 グループワーク(展示室ツール交換体験)（40分） ↓ 適宜休憩 11:10-12:00 グループディスカッション ※交換体験したグループごと （ファシリテーター：染川・布谷・山本・林） 12:00-12:10 まとめ （進行：企画運営会議委員・ ベルナール・ビュフェ美術館 井島真知 企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香）
12:00	12:00	
	昼食	昼食
13:00	⑫講義 展示室における学び(1) 博物館における学びのデザイン （講師：企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香）	13:10 ⑯講義 ミュージアム・エデュケーションの現場から （講師：国立歴史民俗博物館 三木美裕）
14:00		14:20
14:10	⑬講義・グループワーク 展示室における学び(2) 14:10-14:25 ガイダンス(井島・佐藤) 14:25-14:55 レクチャー「葛飾区郷土と天文の博物館の常設展示について」(講師：葛飾区郷土と天文の博物館 小峰園子) （進行：企画運営会議委員・ベルナール・ビュフェ美術館 井島真知 企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香）	14:30 ⑰クロージング・セッション 研修の振り返りと博物館における教育活動に関するディスカッション （進行：企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香 企画運営会議委員・ハンズ・オン プランニング 染川香澄）
14:55		
14:55	14:55-18:00 グループワーク 展示利用の観察・展示調査(展示室は17:00まで) 展示室ツールの開発 ※紙で作成できるもの 適宜休憩 （進行：企画運営会議委員・ ベルナール・ビュフェ美術館 井島真知 企画運営会議委員・東京大学大学院 佐藤優香） ※18:00までに提出 ※誘導により一斉退館	15:40 アンケート記入
		15:50 修了式 16:15 終了
18:00	18:00	